

留 学 報 告 書

記入日:2018年10月11日

所属学部／研究科・学科／専攻	農学部生命科学科
留学先国	アメリカ・ロサンゼルス
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: カリフォルニア大学ロサンゼルス校 現地言語: University of California, Los Angeles
留学期間	2018年6月～2018年9月
留学した時の学年	3年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2018年9月15日
明治大学卒業予定年	2020年3月
留学先大学について	
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input checked="" type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期:9月下旬～ 2学期:1月～ 3学期:4月～ (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬)
学生数	45,000人
創立年	1919年

留学費用項目	現地通貨 (USD)	円	備考
授業料	\$5700	65万円	
宿舍費	\$5400	60万円	
食費	\$1000	12万円	
図書費	\$200	2万5千円	
学用品費	\$100	1万2千円	
教養娯楽費	\$500	6万円	
被服費	\$500	6万円	
医療費		円	
保険費	\$500	6万円	形態:
渡航旅費	\$1100	13万円	
雑費	\$500	6万円	
その他	\$800	9万円	旅行
その他	\$700	8万円	諸経費等
その他		円	
合計	\$17000	194万7千円	

渡航関連

渡航経路:成田-LAX、 LAX-バンクーバー経由-羽田

渡航費用

チケットの種類

往路 4万5650円

復路 7万2470円

合計 11万8120円

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎など)

キャンパス内の寮

2)部屋の形態

個室 OR 相部屋(同居人数2人)

3)住居を探した方法:

大学のHP

4)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

シャワー、トイレ、洗面所は同じフロアの人と共有で、文化の違いから使用に困ることは少しあった。しかしセキュリティは万全で、ミールプランをつけることもでき、スタディールームや各階にはラウンジがあり、そのほか自動販売機、洗濯機など、設備がしっかりしているから暮らすのに不自由がない。また多くの生徒が寮に住んでいるから友達の輪も広がる。

現地情報

1)現地で病院にかかったことはありますか?大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか?

利用する機会がなかった

利用した:海外旅行保険を利用して現地の日本人の先生の病院

2)学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。

友達や先生に相談。相談窓口はあるが利用したことはない。

3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか?その際どのように対処しましたか?

現地の危険地域情報は、ニュースで確認。危険な思いをしたことはない。

4)パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWiFi接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

大学内、学外カフェ、ショッピングモールなどはほとんど無料WiFiが接続可能。私は日本でWiFiルーターを借りて持っていったから、ネット通信に困ることはなかった。しかし電話が高額のため、SIMかソフトバンクのアメリカ放題がお勧め。

5)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

クレジットカードがほとんどで、現金がなくなったときは、キャッシュカードで現金をおろした。

6)現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。

特にない。

7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った、渡航前に留学先大学から指示があった、渡航後のオリエンテーションで支払いに関する案内があった等)

授業料支払い時期は履修登録時期に合わせて2~3月。支払いは全てクレジットカードで行った。

卒業後の進路について

1) 進路
<input type="checkbox"/> 就職 <input checked="" type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:
2) 進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など
3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※1~3年生で、就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。
4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例: 留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※1~3年生で、就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。
5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。 未定だが、アメリカの大学院を視野に入れて考えている。
6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。 自分が進学先で何をしたいのか具体化させて、それに向けて、自分には何が足りないのか見つけて、その足りない部分を戦略的に計画を立て1つずつ攻略していければいいと思う。
7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1) 留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
17 単位	<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Personal Brain Management	脳のマネジメント
科目設置学部・研究科	神経学(Neuroscience)
履修期間	6 週間(sessionA)
単位数	4 単位
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1 週間に 150 分が 2 回
担当教授	Dr.Robert Bilder
授業内容	脳の基本的な機能、精神病の治療法や瞑想の効果、ストレスマネジメント、タイムマネジメントなどの行動の変化による脳の変化を学ぶ
試験・課題など	課題: 論文などのリーディング、自分で考えた被験者が自分の実験をして、毎週経過を報告、最終週にまとめを提出 期末試験: 選択肢問題、授業ノート持ち込み可
感想を自由記入	私以外 UCLA の学生で、神経学専攻の生徒だけが履修しているというだけあって、授業に対する姿勢や、意見の交流からレベルの高さを感じた。リーディングの多さや内容の難しさのため授業自体についていっただけで必死だったが、明治にはないようなトピックの授業で、すごく面白かった。初めて、もっと追及したいと思う分野に出会えて、これから脳を学んで院進学する道もいいなと思った。1 番苦労したが、授業内容的には 1 番楽しかった授業。

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Acting Fundamentals		演技の基礎	
科目設置学部・研究科	演劇(theater)		
履修期間	6 週間(sessionA)		
単位数	4 単位		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	実践型(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1 週間に 170 分が2回		
担当教授	Mr.Ifeanyi Dike		
授業内容	発声練習、映画を見て意見の交換、映画のワンシーンを演じる		
試験・課題など	課題:ある映画に対する感想をビデオで録画して提出(1 回のみ) 試験: 中間、期末ともドラマや映画のワンシーンをペアの子と演じる		
感想を自由記入	少人数クラスのため、先生も含めてクラスみんなで仲良かった。座学はなく、基本話したりアクティビティをしていた。演劇は初めての経験で、パートナーの子とどうすればより演技にリアリティがでるか話し合ったり、他の子からアドバイスをもらったり、授業自体がすごく新鮮で楽しかった。人前で話すことにも慣れた。総合的に 1 番楽しかった授業。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Issues in Human Physiology: Diet and Exercise		食と運動に関する人間の生理学	
科目設置学部・研究科	生理科学 (Physiological Science)		
履修期間	6 週間(sessionC)		
単位数	5 単位		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1 週間に 120 分が 2 回		
担当教授	Dr. Edin Joseph		
授業内容	肥満になる経路や防ぐ方法、心臓病を防ぐ方法など人間の生理学とその応用		
試験・課題など	課題:自分の 1 週間の食事を記録、運動能力を測定してそれをもとに自分になる可能性の病気を防ぐ方法を考えるプロジェクト、リーディング 試験:クイズ4回、中間試験、期末試験、どれも選択問題とショートエッセイ		
感想を自由記入	授業で習ったことと、自分の健康を考えるプロジェクトがしっかりとリンクしていたから、授業内容を理解しやすかった。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Introductory Psychology		心理学入門	
科目設置学部・研究科	心理学(Psychology)		
履修期間	6 週間(sessionC)		
単位数	4 単位		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1 週間に 125 分が 2 回		
担当教授	Ms.Lianne Barnes		
授業内容	心理学基礎を学ぶ		
試験・課題など	課題:リーディング、心理学の被験者計 6 時間分 試験: 中間と期末、どちらも選択問題		
感想を自由記入	心理学の基礎として、様々なトピックを幅広く知ることができて面白かった。神経科学とリンクしている内容もあり、sessionA の間で履修していた神経学の脳の授業内容が役に立った。		

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例：語学試験の勉強、選考、出願、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等

2016年 1月～3月	
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	
2017年 1月～3月	
4月～7月	
8月～9月	英語勉強
10月～12月	英語勉強、TOEIC 受験、出願・選考
2018年 1月～3月	履修登録、英語勉強
4月～7月	Visa 申請 寮決定、授業に関する勉強 6月下旬：SessionA 授業開始
8月～9月	8月初め：期末テスト 8月初め：SessionC 授業開始 8月下旬：中間テスト 9月中旬：期末テスト、帰国
10月～12月	

留学体験記

留学しようと決めた理由	1年生の終わりにオーストラリアに短期留学して、異文化交流の楽しさやバックグラウンドが違う人と接することは新しい発見があると気づき、もう一度留学したいと思ったのがきっかけです。また、留学先で出会った子たち皆、自分の将来のビジョンをしっかりと持って、それに向けて頑張っているが、自分は明確な将来のビジョンを持っていないし、平凡な毎日を送っていたから、それを変えたいと思って留学の道を選んだのも理由のひとつです。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	留学に向けては、ひたすらに英語の勉強がほとんどでした。自分の専門分野ではない授業を履修する予定だったので、その授業の予備知識をつけるために、履修予定の授業参観の先生の論文を読んだり、過去のシラバスを探して、それをもとに少し勉強もしました。実際に行ってみて、留学前英語の勉強してはいたけど、スピーキングには苦労したので、もっとスピーキングを重点的に勉強すればよかったと思いました。また、いろいろなことに関して知識をつけておくべきだったと思いました。日本の文化や政治、歴史のことを聞かれることは多々ありましたし、他にも、会話の話題として、世界のこと、現地のメジャーなことからマイナーなことまでたくさん調べておくべきだと思いました。
この留学先を選んだ理由	私の知り合いにUCLAに行っていた方がいて、その方から話を聞いていたので、それからUCLAに興味を持ち始めました。世界のトップスクールで現地の学生のように勉強できる環境に行くことができるのは、なかなかできない体験でそのような環境で毎日を過ごすことができたら絶対に大きく成長できると確信し、様々な留学プログラムの中からUCサマーセッションに行こうと決意しました。LAにしたのはもともと興味があったというのがありますが、留学中に今まで挑戦したことのないものに挑戦してみたいという気持ちと人前で自信をもてるようになりたいという気持ちがあり、そこで思いついたのが演劇で、演劇でも有名なUCLAに行こうと思いました。
大学・学生の雰囲気	大学はキャンパスの敷地面積がとても広く、寮から教室までの移動にも時間がかかるほどですが、木や芝生が多く、鳥はもちろんリスもどこにでもいて自然であふれているので、キャンパス内を移動するだけでも気持ちよかったです。また、学生・教員以外にも外部から観光客の人や幼稚園の団体など、多くの人々が毎日訪れていたり、イベントが開催されたりと、リラックスできる雰囲気ですがにぎやかです。学生は勉強とスポーツクラブを両立させている子や勉強熱心な子など様々でしたが、みんな話が上手で、私が出会った子は皆目の前のことに一生懸命頑張れる子たちでした。留学前はずっと勉強しているような雰囲気を想像していましたが、そうでもなかったです。
寮の雰囲気	たまに学生の交流パーティーがあるくらいで、あまり多くの人とは関わることがありませんでした。しかし、何かしらきっかけで同じフロアの子達とは友達になることができました。各階にラウンジがあるため、そこで勉強したりおしゃべりしたりもしました。自分の行動次第で友達はたくさんできると思います。まとめると、友達の輪は寮でも広がりますが、寮にはスタディールームが設置されていたりと、勉強する環境も整っている為、寮内では交流というよりは勉強したりもしくは外に出かけている人が多かったかなと個人的には思います。
交友関係	私は、授業、研究室、寮で友達ができました。グループワークなどあまり話す機会のない授業では、授業っきりの友達が多かったのですが、話す機会のたくさんある授業では、徐々に仲が深まっていき、一緒にご飯を食ったり、授業後やご飯のあとずっとおしゃべりしたり、ジムに行ったり、遊びに行ったりしました。研究室や寮でも今でも連絡を取り合うような友達ができました。私は自分の会話力に自信がなかったのですが、それでも友達たくさんできたので、積極性は大事だと思いました。
困ったこと、大変だったこと	1番大変だったのは、英語です。自分の意見があっても、それを自分が思っているように伝えるのは難しく、なかなか理解してもらえなかったときは心が折れそうになりました。そのようなときは、少し待ってもらって、自分の頭の中を1回整理して、話をしていました。あとは、やはりLとRの発音だったり、英語の発音が違うと、先生に指摘されたりして、LとRのある言葉を話すときは気かけるようにしていました。また、クラスの子やレストランで、ネイティブの人が話す英語は聞き取るのが大変で何度も繰り返し聞き直したりもしました。
学習内容・勉強について	私は、演劇と神経学の授業を留学の前半で、心理学と生理学の授業を授業の後半で履修していました。演劇の授業は、話し合ったり、演技の練習をしたりというのが授業スタイルなので、英語の練習にもなりました。そのほかの授業は基本的に講義形式の授業で、授業途中クラスメイトが質問してその話し合いになるというような感じでした。はじめは、専門用語がわからなくて授業についていけない、先生の英語が聞き取れないなどということもありましたが、だんだん先生の英語にも慣れてきて、必死ではありましたが授業についていくことができるようになりました。また先生の許可のもと授業を録音させてもらって、それを寮に戻ってから聞き直したりしていました。

課題・試験について	課題のリーディング量がとても多かったです。授業についていくための復習に加えて、予習のリーディングを全てこなすと、時間が足りないと判断したため、リーディングは工夫をして読むようにしていました。クラスメイトや私の知り合いに論文の読み方のコツを教えてもらって、重要な点をおさえるようにしていました。このようにリーディングの種類によって読む方法を変えるという工夫をしていました。試験は、授業の復習をしていれば解ける問題でした。
大学外の活動について	南カリフォルニアにいる日本人研究者が集まるフォーラムに参加しました。ここでアメリカの大学で PhD をとった方など多くの研究者の方とお話しする機会があり、私の将来の進路の相談をさせていただいたり、その方たちの持っているビジョン、意見を聞かせて頂いたり、貴重な出会いがありました。また、大学外ではないのですが、授業以外の余った時間で体内時計の研究をする研究室に通って実験をしたりミーティングに参加させていただいたりしました。様々なコミュニティに行くことで、多くの素敵な出会いがありました。
留学を志す人へ	留学中に自分は何をしたいのか、留学を通してどうなりたいのかをはっきりさせ、それを留学中に途中経過として振り返り、さらに更新することで、充実した留学生活になると思います。そして留学中は、とにかくいろんな人と関わりをもってほしいです。それは海外の人だけでなく、日本人もです。海外の人は、違うバックグラウンドを持っていて、文化も違えば考え方も、すべてが新鮮で視野が広がると思います。留学だったり、海外に来ている日本人は、志が高かったり、行動力があつたり、つらいことを含め様々な経験を積んでいる人が中にはいるはずで、このような人たちとの出会い、話すことで、自分には何が何がないのかだったり、自分の興味のあることだったりを気付かせてくれると思います。また、とにかく挑戦を続け、自分に素直に生きることが大切だと思います。留学は積極性、努力なしでは充実したものになりません。積極性がないと思う人は殻を破ってみたり、努力をしてみてください。

一週間のスケジュール(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前中	授業	予習	授業	予習	復習	勉強	勉強
	授業	予習	授業	研究室	復習	勉強	勉強
午後	研究室	授業	復習・予習	授業	観光	勉強	観光
	復習・予習	授業	復習・予習	授業	観光	勉強	観光
夕刻	夜ごはん リラックス	夜ごはん リラックス	夜ごはん ジム	夜ごはん リラックス	夜ごはん 勉強	夜ごはん	夜ごはん
夜	勉強	勉強	勉強	勉強	勉強	勉強	勉強

Report of Program Activities (Study Abroad Program)

Date: year2018month10day11

School/Graduate School·Major At Meiji University	Agriculture, Life Science
Country of your study abroad	USA
Name of the host institution	University of California, Los Angeles
Study period	year2018month6~year2018month9
Grade when you started the program	year3(year at your departure)
Grade you belonged to at the host institution	year (year you have belonged to at host institution)
School you belonged to at the host institution	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> Haven't belonged to specific school.
Date of return	year2018month9day15
Expected year of graduation (from Meiji University)	year2020month3
Information of Host Institution	
School type	<input type="checkbox"/> National <input type="checkbox"/> Public <input type="checkbox"/> Private <input checked="" type="checkbox"/> Other
Academic calendar	Semester1 : End of September~ Semester2 : Beginning of January Semester3 :Beginning of April (e.g./Semester1:Beginning of April~End of July, Semester2:Middle of September~Beginning of February)
Number of students	45,000
Year of founding	1919

Fees	Local Currency (USD)	Yen	Note
Tuition	\$5700	650000yen	
Housing	\$5400	600000 yen	
Food	\$1000	120000 yen	
Books and Text books	\$200	20000 yen	
School Supplies	\$100	12000 yen	
Recreation	\$500	60000 yen	
Clothes	\$500	60000 yen	
Medical		yen	
Insurance	\$500	60000 yen	type:
Travel expense	\$1100	130000 yen	
Petty expense	\$500	60000 yen	
Other	\$800	90000 yen	traveling
Other	\$700	80000 yen	others
Other		yen	
Total	\$17000	1947000 yen	

Travel Information

Route: Narita Airport - LAX, LAX - Vancouver - Haneda Airport

Travel Expenses

Ticket type _____	
Outward _____	¥45,650
Return _____	\72,470
Total _____	\118,120

Travel company you used, guidebooks, or any other resources you referred during the preparation:

Accommodation

1)Housing type (e.g.:apartment, dormitory of host institution etc.)

dormitory on campus

2)Room type

Single OR Living with others(Number of room mate2)

3)How did you find the residence?:

on the website of UCLA

4)Comments : (Describe your life at the housing and advise to students who are willing to study abroad.)

People who live on the same floor use shower and restroom together, so sometimes I was annoyed. But the security is hard, we can have meal plans, we have study room, lounge on the each floor, and also we have vending machine, washing machine and so on. So we can live our lives without any concerns. In addition, many students live in this dormitory, so we can make a lot of friends.

Local Information

1)Have you gone to any hospitals during studying abroad? Are there any clinics or medical offices at the host institution?

No,
Yes:Japanese hospital by using insurance

2)Who did you consult with if you have any problems? Is there any specific office where you could consult at the host institution?

I consulted with my friends and teachers. There is specific office but I did not use it.

3)How did you get information on risk management ? Have you encountered any dangerous situations or crimes during your stay? If yes, how did you deal with the problem?

I got information by reading newspaper on the Internet. I have not encountered any dangerous situations.

4)Are there any troubles or comments regarding the use of PC, cell phones, and the Internet?

(e.g.: The Internet environment at the dormitory was unstable and it stopped once a week. I could connect the Internet at cafe in the town, so I visit it during the time.)

Most places including on campus, at coffee shop in the town and in shopping mall have free wifi. I have brought portable wifi from Japan, so I have not encountered any problems regarding the use of PC, cell phones and the Internet. But calling to someone on the phone is so expensive, so I recommend you to buy SIM or use "softbank Amerika hodai" plan.

5)How did you bring your money?

(e.g.:I opened a bank account at a local bank and asked my parents to make wire transfers. The bank account couldn't be opened before completing alien registration there. I also used my credit card for shopping.)

I usually use credit card. When I used all of cash, I withdrew money.

6)Are there any items you should have brought from Japan?

Not applicable

7)[Fee-paying program]The way and timing you have paid the tuition and fee. (e.g.:Paid by my own credit card before departure / Opened a bank account and made the payment through it after arrival/ Received the information from the host institution before departure/ Informed how to make the payment at the orientation after arrival/ and etc.)

I payed tuition around February or March by credit card.

After Graduation

1) Career plan after graduation
<input type="checkbox"/> Start working <input checked="" type="checkbox"/> Continue studying <input type="checkbox"/> Not decided <input type="checkbox"/> Other:
2) Any documents, book or organizations referred when you decided your career plan.
3) If you will start working, please mention the company and the reason why you decided to join it. (Not mandatory, writing the name of company only is also accepted.) ※For 1st~3rd year students who are going to start job hunting, please describe which industry you want to work for. (not mandatory)
4) Any advices or comments regarding your job hunting. ※For 1st~3rd year students who are going to start job hunting, please describe your motivation toward it or any changes occurred on your career plan through studying abroad.
5) If you will continue studying, please write the institution you are going to.
I have not decided yet, but I am thinking about graduate school in America, too.
6) Any advices for students who wish to continue studying after studying abroad (about preparation for examination, and etc.)
I think it is good way to incarnate what you want to do in graduate school and in the future and consider what you have to do now. After that you make a plan and move into action strategically.
7) If you selected "Other" above, please describe your plan and provide some advices to the students who wish to study abroad in the future.

Report of your study(Describe the details of all the classes you took)

1) Number of credits you' ve earned	Number of Credits you converted (at Meiji University)
17Credits	<input type="checkbox"/> Credits <input type="checkbox"/> Haven' t requested to convert any credits (Reason:)
2) Please describe each class you took during studying abroad including advice for students who wish to study abroad. If the space is not enough, make another document (A4 size) and attach it to this report.	
Name of the class:	
Personal Brain Management	
Faculty	Neuroscience
Duration	6weeks (sessionA)
Number of credits	4
Number of credits converted to Meiji	Credit
Class style	lecture(tutorial, lecture, etc.)
Class frequency/ hours	150minutes *2times per week
Professor	Dr. Robert Bilder
Contents	the function of brain, the effectiveness of treatments of dipression, the effectiveness of meditaion, management of stress, observing of the change of brains after changing actions
Test, Homework etc.	Homework: reading such as articles, experiment that I came up with by myself Test: only the end of the course, selecting answers, possible to see the source of class during test
Comments / Advice	All classmates except me were students from UCLA and their major was nueroscience, so I felt that the level was so high judging by their attitude to the class and their opinions. I managed to understand what the professor wanded to say, but I was struggled with the amount of homework and the difficulty of topics of the class. A class similar to this class does not

Name of the Class:	
Acting Fundamentals	
Faculty	Theater
Duration	6weeks(SessionA)
Number of credits	4
Number of credits converted to Meiji	Credit
Class style	practical style(tutorial, lecture, etc.)
Class frequency/ hours	170minutes 2times per week
Professor	Mr.Ifeanyi Dike
Contents	practice of pronunciation, exchange of opinions, acting
Test, Homework etc.	homework:recording videos of impressions on a movie, submitting only once, test:playing movies at the middle and the end
Comments / Advice	Because of the small classes, everyone in the class, including the teacher, was on good terms. Basically I was speaking and doing activities. Theater was a fun and discussed how to part with the partner about reality in acting, receiving advice from other classmate. Comprehensively the most enjoyable lesson.

Name of the Class:	
Issues in HumanPhysiology: Diet and Exercise	
Faculty	Physiological Science
Duration	6weeks (SessionC)
Number of credits	5
Number of credits converted to Meiji	Credit
Class style	lecture(tutorial, lecture, etc.)
Class frequency/ hours	120minutes 2times per week
Professor	Dr. Edison Joseph
Contents	how to prevent being obesity, how to prevent disease of hearts
Test, Homework etc.	homework: Record your own weekly meal, measure your athletic ability, based on that, think about ways to prevent yourself the possibility of becoming a disease, reading test: quiz 4 times Midterm exam and Final exam:selection issues and short essays.
Comments / Advice	It was easy to understand the contents of the class that the things learned in the lesson and the project to think about my health were tightly linked.

Name of the Class:	
Introductory Psychology	
Faculty	Psychology
Duration	6weeks(sessionC)
Number of credits	4
Number of credits converted to Meiji	Credit
Class style	lecture(tutorial, lecture, etc.)
Class frequency/ hours	125minutes 2times per week
Professor	Ms.Lianne Barnes
Contents	the basic of psychology
Test, Homework etc.	homework: 6 hours of subjects, reading test: Both middle and end of the year, both selection issues.
Comments / Advice	As a foundation of psychology, it was interesting to know various topics widely. There are points linked to neurology, and the contents of the class of neuroscience brain that I was taking during session A were helpful.

Time Chart for the Study Abroad

Please describe things you have done from preparation before your departure (including studying), during your staying abroad, and after returning to Meiji University.

(e.g.: Studied for language proficiency test, inner screening, application, middle exam (during study abroad program), final exam, other events, and etc.)

January ~ March, 2016	
April ~ July	
August ~ September	
October ~ December	
January ~ March, 2017	
April ~ July	
August ~ September	study English
October ~ December	study English TOEIC application
January ~ March 2018	enroll classes study English
April ~ July	application of VISA know the dormitory, study about class' topic the end of June: SessionA started
August ~ September	the beginning of August: final exam the beginning of August: SessionC started the end of August: mid term exam the end of September: final exam, back to Japan
October ~ December	

Report of Study Abroad

Reasons why you decided to study abroad	At the end of the first grade of university, I studied abroad in Australia for a month. During this period, I found that it was fun to exchange cultures and I could know new things by talking with people that had different backgrounds. By this experience, I thought I wanted to go abroad again. And also my friends who I met in Australia had ideas in the future and made a lot of efforts to come true them. But in contrast I did not have ideas that I wanted to do in the future and I lived ordinary life. So I started to think that I want to change myself and I decided to study abroad.
Preparation for study abroad (including things you should have done.)	Before studying abroad, I just studied English. As preparation of classes, I read articles of the class professor and studied based on the previous syllabus. During studying abroad I felt that my English skills was not enough at all and I should have studied speaking harder. In addition I thought I should have had a lot of knowledge across various fields. I was asked about Japanese culture, politics and history.
Reason why you chose the institution	The professor in the laboratory I belong to in Meiji uni had studied at UCLA for a while and he told me about UCLA. Because of this I started interested in UCLA. I thought it was precious to study at top school in the world with smart students and if I could go to this school, I believed I could grow definitely. So I decided to go to UC summer sessions. In addition to the reason I was ordinarily interested in UCLA, the reason why I chose UCLA is that I wanted to challenge something I never tried and I wanted to have confidence in front of people. And I came up with Acting and I decided to go to UCLA that is famous for acting.
Description of the host institution and students there	The university has a very large campus site area and it takes time to move from the dormitory to the classroom. However, there are plenty of trees and lawn, it is full of nature, not to mention birds, squirrels are everywhere. Therefore, it was pleasant just to move inside the campus. Besides students and teachers, visitors from outside and kindergarten organizations visit every day, events are held, relaxing atmosphere is lively. Students were various people who comprehensively studied and sports clubs, people who were eager to learn, but the people I met were those who worked hard. I imagined the atmosphere that I had been studying all time before studying abroad, but it was not so.
Description of the dormitory you stayed	I occasionally had student exchange parties, and I never had too many people involved. However, there was a chance to make friends with people on the same floor with a slight chance. There was a lounge on each floor, so I studied there and chatted there. Depending on your actions I think you can make many friends. In summary, the circle of friends spreads even in the dormitory, but because the study room is set up in the dormitory, the environment for studying is wonderful, so I personally think studying hard rather than exchanging inside the dormitory was a lot.

<p>Friendship and community you belong to</p>	<p>I made friends in class, laboratory, dormitory In a class without a chance to talk much, such as group work etc., there were many friends who were teaching clearly. However, in a class with many opportunities to speak, gradually deepened, we ate rice together, talked after class and after dinner, went to the gym and went to play. I have made friends that keep in touch even in laboratories and dormitories as well. Although I was not confident about my speaking skills, I thought that aggressiveness is important because I got a lot of friends.</p>
<p>Difficulties and how you overcome those things</p>	<p>The hardest thing was English. Even though I have my opinion, it was difficult to convey it as I thought it, and my heart seemed to break when I could not understand it easily. In such a case, I got a little wait, organized my head one time and talked. In addition, it was pointed out by the teacher that it is pronunciation of L and R, English pronunciation is different, I was trying to disturb the words of L and R when I speak a certain language. Also, at class and restaurants, native speaking English was hard to hear and repeatedly listened again and again.</p>
<p>About your study and research (are of study, levels of the classes, classmates, how to manage your study plans, and etc.)</p>	<p>In the first half of my studying abroad in theater and neurology classes, I took classes in psychology and physiology in the second half of the class. In the class of the theater, discussing and practicing acting is a class style, so it also became an English practice. Other classes were basically lecture-style classes, which were contents that a class mate asked questions and talks during classes. At first I did not understand the technical terms, I could not keep up with the class, I could not catch teacher's English, but gradually I became accustomed to my English and gradually became familiar with my English but I can follow the class became. I had my teacher record under the permission of the teacher and I was listening to it after returning to the dormitory.</p>
<p>About homework and exams</p>	<p>The amount of reading of the assignment was very large. I judged that I do not have enough time to review the class and prepare. For that reason, I devised reading. I had classmates tell me how to read the articles and kept important points. In this way, depending on the type of reading, I changed the way to read. The exam was a problem that could be solved if reviewing the class.</p>
<p>About extra activities</p>	<p>I participated in a forum where Japanese researchers in Southern California gather. Here I had the opportunity to talk with many researchers including those who acquired PhD at an American university. I asked them to talk about my career and I asked them about their future. I learned a lot and it was a precious encounter. Moreover, although it is not outside the university, I attended a laboratory that studies circadian rhythms and conducted experiments and participated in meetings. By going to various communities, there were many wonderful encounters.</p>

<p>Messages and advice for students wishing to study abroad</p>	<p>First of all, it is important to clarify what you want to do during studying abroad and what you want to gain through studying abroad. And I think that it will become a fulfilling studying life by looking back and updating it while studying abroad. And also I want you to have a lot of relationship with various people. It is not only overseas but also Japanese. People from overseas have different backgrounds, and culture and mindset are different, so I think that everything is fresh and the field of vision spreads. Some Japanese students who study abroad or go abroad have a variety of experiences, high aspiration and active behavior. By meeting and talking to such people, you can find out what you have and what you are missing and what you are interested in. In addition, I think that it is important to continue trying on everything and live obediently to myself. Studying abroad is not fulfilling without aggressiveness, effort. Those who think that you do not have aggressiveness right now, please try to break the shell and try.</p>
---	--

Weekly schedule during the study abroad (Reference)

	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday	Saturday	Sunday
Morning	class	study	class	study	study	study	study
	class	study	class	study	laboratory	study	study
Afternoon	laboratory	class	study	class	study	sightseeing	sightseeing
	study	class	study	class	study	sightseeing	sightseeing
Evening	dinner relaxing	dinner relaxing	dinner gym	dinner relaxing	dinner study	dinner	dinner
Night	study	study	study	study	study	study	study